

- 問1 佐賀県に位置し、環濠集落の中でも大規模で、高床倉庫や物見やぐらが復元されていることで知られる遺跡は何という？
- 問2 弥生時代に祭礼の道具として用いられ、指導者の地位の高さを示す象徴となった釣鐘状の青銅器を何という？
- 問3 弥生時代において、祭礼や儀式を行うために用いられた道具のうち、銅鐸や銅鏡などを総称して何という？
- 問4 弥生時代に導入された金属器のうち、硬度が高く、刃先などの実用的な道具として生産力の向上に貢献したものを何という？
- 問5 九州地方で主に副葬品として使われていた、銅剣などとともに見つかる青銅の武器を何という？
- 問6 3世紀頃、邪馬台国を治め、中国の魏に使者を送ったとされる女王は誰？
- 問7 古代中国の記録などを通じて、当時の日本（倭）の状況を知ることができる資料のうち、出来事や制度を記録した書物を何という？
- 問8 弥生時代に大陸から金属器とともに伝わり、それまでの採集中心の生活から定住型の社会へ変化させる大きな要因となった技術を何という？
- 問9 弥生時代、奴国の使者が金印を授かった、当時の中国の王朝を何という？
- 問10 1世紀、後漢の時代に倭の奴国の王が使節を送った際に、その権威を認めて印を授けた皇帝を何という？
- 問11 「漢委奴国王」と刻まれた金印が発見された、福岡県にある場所はどこ？
- 問12 弥生時代に作られた銅剣や銅矛などの青銅器は、主に何という儀式の道具として発展した？
- 問13 福岡県の志賀島で発見された金印を授けた、弥生時代の中国の王朝を何という？
- 問14 57年に奴国の使者が訪れ、金印を授けたとされる後漢の皇帝を何という？
- 問15 弥生時代の日本が、中国の王朝へ進んだ文化や権威を求めて使者を送り、贈り物や献上品を送る外交形式を何という？
- 問16 稲作が普及して富や権力に差が生まれた弥生時代、地域をまとめる存在として現れたまとまりを何という？
- 問17 福岡県の志賀島で発見され、1世紀に中国の皇帝から日本の王が贈られたことを示す重要な遺物を何という？
- 問18 縄文土器と比べて薄く作られ、煮炊きに適していたのはどのような温度で焼かれたから？
- 問19 弥生時代に大陸から伝わった金属器のうち、農具や武器として実用的に使われたものを何という？
- 問20 銅鐸が主な役割として使われた、豊作を祈るなどの行事を何という？